

ライフリズムナビを 使いこなす！ / 活用セミナー

8/28 木
14:00 - 14:40

アラート、鳴らない!? 鳴りすぎ!?
現場の声から学ぶ設定のコツ

本日のプログラム

「設定したはずのアラートが鳴らなかった…」
「転倒時にアラートが鳴らなかった…なぜ？」
「体動アラートが鳴りすぎる…」

など、現場の“あるある”を取り上げながら、アラートの正しい理解と設定方法を詳しく解説します！

本日の目次

1. 離床アラート編

- 1.1. 離床アラートの通知が遅く感じる
- 1.2. 離床アラートを設定したのに、訪室した時にはすでに居室の入口まで歩かれていた！
- 1.3. 離床アラートを設定したのに、訪室した時にはすでに転倒していた！
- 1.4. ベッドに寝ているのに離床アラートが鳴る・・・なぜ？
- 1.5. ベッドに誰もいないのにアラートが鳴る！ ？

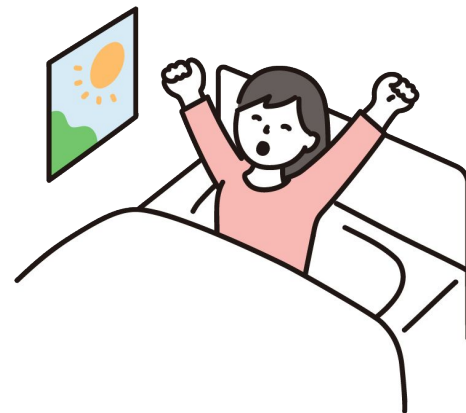
2. ベッド活動アラート編

- 2.1. ベッド活動アラートが鳴らなかった・・・
- 2.2. ベッド活動アラートが鳴りすぎる！！

3. 質疑応答



～離床アラート編～



1. 離床アラート編

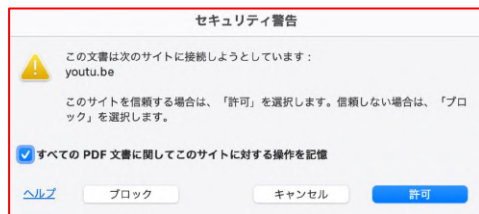


離床しました



離床アラートの通知が遅く感じる・・・

下記の画像をクリックすると、動画が再生されます。



※リンクをクリックすると左記のようなセキュリティに関する警告が表示される可能性がありますが、許可するとYouTubeの動画をご覧になれます。

離床アラートの発報タイミング

ベッドセンサーが心拍・呼吸を検知できなくなってから通知されるため、
離床後、**5秒前後**で通知されます。
※踏んだら鳴るフットセンサーとは、仕様が異なります。

離床アラートの設定が効果的な方は？

- ・おひとりでトイレに行かれる方で転倒リスクがある方
→排泄のタイミングを探るために設定
- ・夜間徘徊される方

離床アラートの 設定だけでは対応が難しい方

- ・おひとりで立ち上がることができない方
- ・おひとりで歩行ができない方



離床アラートの発報タイミング

アラート設定画面

ベッド滞在時間

ベッドに入床してから

3 分 0 秒

以上経過後に 離床した場合にアラートを通知する

1秒～60分0秒の半角整数で入力してください

i 「ベッド滞在時間」の設定を短くすると離床アラートが頻発する可能性があります。

「ベッド滞在時間」の設定を短くしても、離床アラートの通知速度は早くなりません。

「ベッド滞在時間」とは？



ベッド滞在時間
ベッドに入床してから在床が継続している時間
おすすめの設定時間：3分

通知までの時間は3～5秒前後

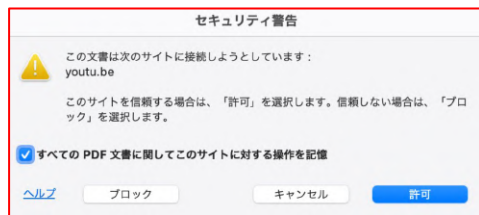
● 入床から離床までの時間が「ベッド滞在時間」より短い場合はアラートが通知されません



離床したらすぐにアラートが鳴るように1秒に設定しよう！



下記の画像をクリックすると、動画が再生されます。



※リンクをクリックすると左記のようなセキュリティに関する警告が表示される可能性がありますが、許可するとYouTubeの動画をご覧になれます。

離床アラートの発報タイミング

ベッドに少し触れただけでも離床アラートが通知されてしまいます。

見守り時間

☐ 24時間



時間を指定する

00:00



~

07:00



ベッド滞在時間

ベッドに入床してから

3

分

0

秒

以上経過後に 離床した場合にアラートを通知する

離床アラートのベッド滞在時間は、初期設定で**3分**に設定されています。

3分より早く起き上がられるご入居者の場合は、設定時間を短くし、見守り時間(アラートを通知させる時間)を適切に調整しましょう。

1. 離床アラート編

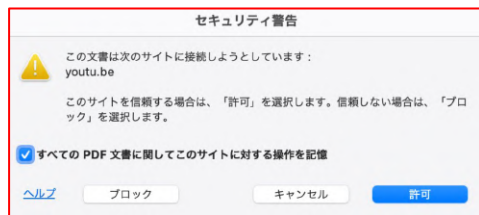


離床しました



離床アラートを設定したのに、訪室した時にはすでに居室の入口まで歩かれていた！

下記の画像をクリックすると、動画が再生されます。



※リンクをクリックすると左記のようなセキュリティに関する警告が表示される可能性がありますが、許可するとYouTubeの動画をご覧になれます。

ベッドセンサーに振動が伝わると・・・

ベッドに手をついて歩行されたり、サイドレールを掴んで移動されたりすると、その振動がセンサーに伝わり、離床判定が遅れる場合があります。また、自動体交マットなどベッドセンサーに振動を与えるものがある場合にも、同様に離床判定が遅れる場合があります。

離床アラートの通知が遅いと感じられる際は・・・

ご入居者の立ち上がり方や移動の仕方をあらためてアセスメントしていただくことをおすすめします。



1. 離床アラート編

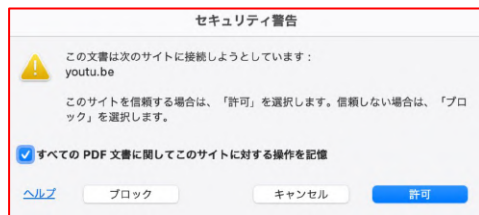


離床しました



離床アラートを設定したのに、
訪室した時にはすでに転倒していた！

下記の画像をクリックすると、動画が再生されます。



※リンクをクリックすると左記のようなセキュリティに関する警告が表示される可能性がありますが、許可するとYouTubeの動画をご覧になれます。

ADLに合わせて適切に離床アラートを設定しましょう

ベッドセンサー上に腕や身体が残っていると、
センサーは **離床していない** と判断し、アラートが通知されません。

離床アラートの効果を発揮しにくい方

- ・座位は取れないが、寝返りは行える方
- ・おひとりで立ち上がることができない方
- ・滑落（ズリ落ち）による転倒が多い方



ベッド活動アラートの設定がおすすめ！

起き上がる前の体動で訪室、起き上がりやすい時間の
傾向を掴み先回りの介護に繋げていきましょう！



1. 離床アラート編

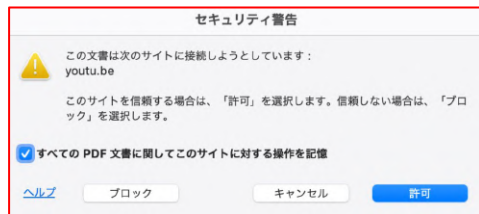


離床しました



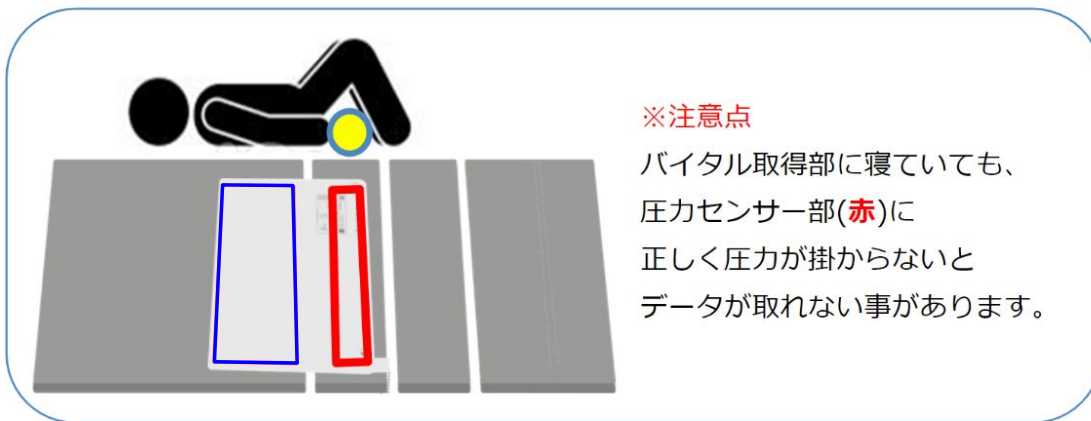
ベッドに寝ているのに、
離床アラートが鳴る・・・なぜ？

下記の画像をクリックすると、動画が再生されます。



※リンクをクリックすると左記のようなセキュリティに関する警告が表示される可能性がありますが、許可するとYouTubeの動画をご覧になれます。

ベッドセンサーの位置と臥床位置の確認をしましょう



臥床位置の調整や、センサーマットの位置の確認・調整をお願いします。

※エアマットを使用されており、体重の軽い方で、
センサーの位置を調整してもうまくデータが取れない場合は、
システム側の調整で対応できる可能性がありますので、
弊社カスタマーサポートにお問い合わせください。



ベッドセンサーの設置位置の調整

マスキングテープ等で印をつけると分かりやすくなります！



センサーの位置を調整していただき、ずらした位置に改めて印を付けましょう。
その後、データの取得状況の確認をお願いします。

ベッドセンサーのチューブを確認しましょう

チューブが折れていないか、または何かに挟まってつぶれていないかをご確認ください。



離床アラートの発報タイミング

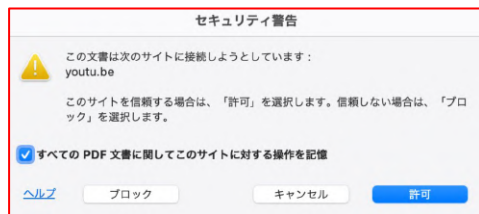


離床しました



ベッドに誰もいないのにアラートが鳴る！？

下記の画像をクリックすると、動画が再生されます。



※リンクをクリックすると左記のようなセキュリティに関する警告が表示される可能性がありますが、許可するとYouTubeの動画をご覧になれます。

振動の出る機器が居室にある場合は注意！

在宅酸素機器や加湿器など、機器の振動を拾うことで、体動ありや在床判定になり離床アラートが通知される場合がございます。

機器類をベッドから離すなどし、機器の振動が伝わらないようにすることで改善する場合があります。

弊社のリモート対応にて、センサーのプログラムを修正することで対策できる場合がございます。

事象確認のため、弊社カスタマーサポートにお問い合わせください。



～ベッド活動アラート編～



2. ベッド活動アラート編

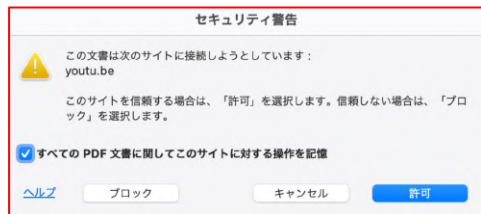


ベッド上で体動が
大きくなっています



ベッド活動アラートが鳴らなかった・・・

下記の画像をクリックすると、動画が再生されます。



※リンクをクリックすると左記のようなセキュリティに関する警告が表示される可能性がありますが、許可するとYouTubeの動画をご覧になれます。

活動継続時間の設定秒数の見直しをしましょう

活動継続時間

10 秒

1～30の半角整数で入力してください

✦ AIによる分析 おすすめの設定時間は9秒です。

 「睡眠中のみ通知」の場合、AIの分析によるおすすめ設定時間が確認できます。
おすすめ設定時間を表示するには7日間以上の睡眠データが必要です。

通知するタイミング

☐ 在床中は常に通知

☒ 睡眠中のみ通知（従来の設定）

アラートが通知されない時

- ・設定した秒数よりも短い時間で起こった体動
- ・通知するタイミングを「睡眠中のみ通知」に設定している場合の、入床直後から睡眠判定されるまでの間の体動と覚醒後の体動

通知するタイミングの見直しをしましょう

在床中は常に通知

睡眠判定されていなくても体動があれば通知します



睡眠中のみ通知

睡眠判定されていない状態の体動は通知されません



AIによる分析を参考に！

活動継続時間

10 秒

1～30の半角整数で入力してください

✧ AIによる分析 おすすめの設定時間は9秒です。

 「睡眠中のみ通知」の場合、AIの分析によるおすすめ設定時間が確認できます。

おすすめ設定時間を表示するには7日間以上の睡眠データが必要です。

詳細データの体動継続時間を確認し、離床に伴う体動継続時間を見てみましょう



2. ベッド活動アラート編

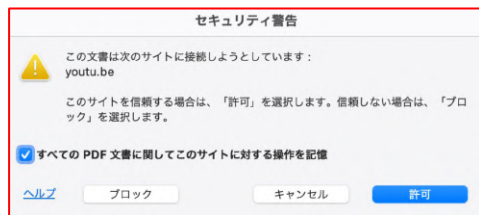


ベッド上で体動が
大きくなっています



ベッド活動アラートが鳴りすぎる！！

下記の画像をクリックすると、動画が再生されます。



※リンクをクリックすると左記のようなセキュリティに関する警告が表示される可能性がありますが、許可するとYouTubeの動画をご覧になれます。

布団の中での異変をキャッチしよう

布団の下で身体を掻く、足を動かすなどの些細な動きでも体動と判定されます。

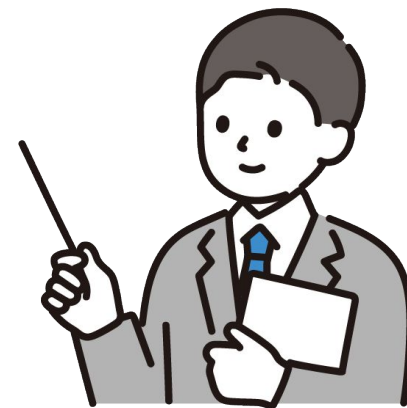
設定秒数が**1秒**など短すぎる設定になっていないか確認しましょう。

どんな方に設定すべき？

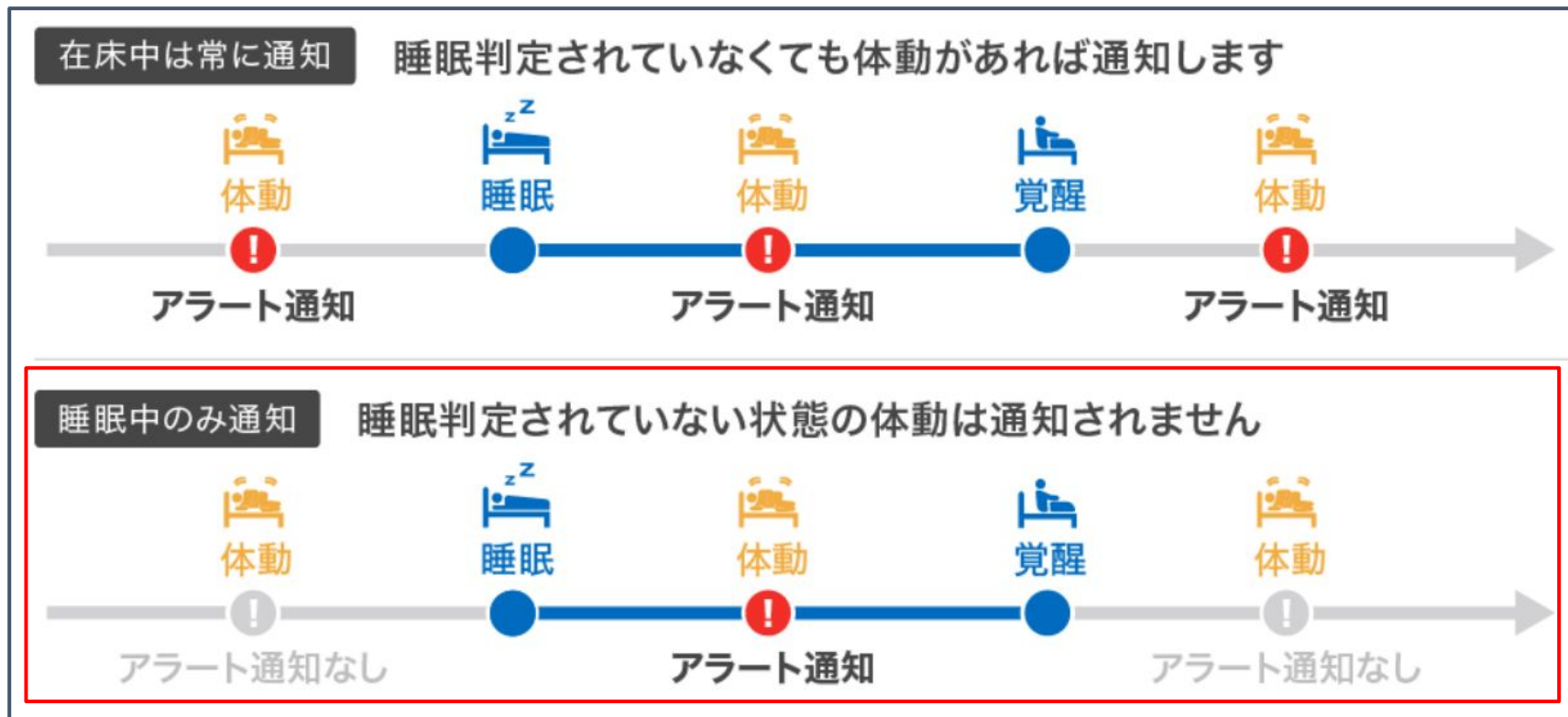
- ・おひとりで立ち上がることができない方
- ・滑落(ズリ落ち)による転倒が多い方
- ・身体にかゆみがある方
- ・**オムツいじりのある方**



失禁による更衣・シーツ交換が減少 ➡ 睡眠時間の増加！



2 ベッド活動アラート



アラート設定をする際のポイント

アラートは生活リズムを把握して、先回りの介護をしていくために設定しましょう！



”アラートが鳴ったら訪室する”といった対応では、アラートが増えるばかり…
また、同時にアラートが鳴った場合には、対応が難しいケースがあるため、
アラート頼りの介護になってしまわないよう、
気を付けましょう！



本日はご清聴ありがとうございました。

開発・運営: エコナビスタ株式会社
〒261-0023
千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目3番地 幕張テクノガーデンB棟10階
TEL:050-5526-3869